

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	流山市民まつり物産展出店事業			
■事業開始年度	平成17年度			
■評価事業コード	050200 - 211	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	02 農産品の高付加価値化と新たな流通の開拓		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	首都圏消費地との交流により地域特産品のPRと販路拡大の推進を図る。千葉県流山市民まつり「姉妹都市・友好都市物産展」に出店し、特産品である、りんご、さといも等を持参し流山市民に直接販売する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
11	流山市民まつり物産展出店事業	花巻農協、北上市物産開発推進協議会	北上市の友好都市である千葉県流山市の市民まつりにおいて、北上地域の特産品のPR活動及び販売。 ○実施日 10月下旬 ○品目 りんご、さといも等販売、いものこ汁試食提供を実施。	○実施日 10月30日 ○品目 りんご、さといも、お菓子等お土産品、民芸品、酒類等。 りんご130箱、さといも5ケース完売。

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	1	2	12	11	
人件費	153	241	1,564	1,952	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	154	243	1,576	1,963	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	主要農産物の持込数量					りんご持込個数図3,000個はあくまで目標数値であり、秋の作柄に影響されます。

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

02	販売参加者数	市1人 生産者2人 JA2人 ふたごいも母 ちゃんの会3人 物産協議会3 人 市商工会 議所1人	市1人 JA2人 リンゴ生産者2 人 二子いも生 産者2人 キャ ンペーンレディ1 人	市3人 JA2人 リンゴ生産者2 人 二子いも生 産者2人 副市 長	市4人 JA1人 リンゴ生産者2人	平成21年度JA2人、農家2 人、市職員2人
03	主要農産物の販売率	1	1	1	1	りんご販売量/持込数量の 比率
04	参加者数当たりコスト					

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 ☐ A. 順調 ☒ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	達成状況の分析 市長が初の参加となり、交流が深まった。	問題点・課題等 ・持参する農産物を増量した(流山市の要望)80箱リンゴを増量してもまだ足りない状況。(農協より生産者さんに交渉していただく)一過性の販売イベントになっているため、流通ルート確立に至っていない。	
1. 直接的な受益者の範囲 ☒ 不特定多数に及ぶ ☐ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☐ 類似の事業はない ☒ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する	
4. 事業へのニーズの変化 ☒ ニーズが高まっている ☐ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい	
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)			■今後の方向性 ☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了